

見えづらい世の今を見 聞きづらい声を聞く

2年と10ヶ月、被災地の様子を伝える報道が減る中で、私たちはいかに「被災地の今、被災者の声」を見聞するか問われています。幸い、私たちには、被災地応援活動を通じて多くの方々と出会い、その方達から直接様子を伺うことができます。その結果、被災地に暮らす人々が、その時々を求めるものには「ちがひ」があることを知り、一人一人の状況に即した応援が大切であることを学びました。

2014年を迎え、学んだことを土台に、結んだ絆を大切にしながら、見えづらい被災地の今を見続け、聞きづらい被災者の声に心を寄せた応援を、みなさんと共に続けていきます。引き続きご協力をお願い致します。

急に撮影したので全員が集まることができず残念ですが…

私たちは頑張っています!! よろしく
お願いします。



東日本大震災被災地を
「応援しつづけよう」

気持ちを込めて…ささやかですが…お届けできました!



みなさんからの支援金のおかげで、今年も被災地へクリスマスプレゼントをお届けできました。防寒用品の他に、CDや、手鏡、カレンダーなどをパックにしてお手紙を添えて、贈る事が出来ました。

お礼状の一部を裏面でご紹介しています。

キャラクター募集中

挨拶運動のキャラクターにちなんで、実行委員会もキャラクターを作ることになりました。みなさん応募お願いします。

震災を考えるための推薦本のコーナーが充実しています。今、原発再稼働をめぐる様々な意見が飛び交っています。震災後、私たちは何を考え、何を発言し、どう行動すべきなのか読まなければならない本がたくさんあるように思います。図書館に来て下さい。



被災地からのお礼状の紹介

お名前は伏せてご紹介致します。太字はこちらでつけました。長文は途中省略させて頂いています。

●昨夜、我が家の玄関に宅急便が来ました。さっそく開けてみると、クツ下、CD、時計、カレンダーが入っていました。今年も被災地に皆様でお祈りして頂いた事、心穏やかになる CD 等どっさりのプレゼントに大変嬉しく感謝申し上げます。気仙沼の復興も全体から見ればなかなか進展しないようでもどかしさも感じられますが、それでもちよつとずつ前に向かっていきます。遠い京都の地より見守っていただいていることに感謝と心強さを思います。ありがとうございました。気仙沼も京都も寒いです。皆様御自愛下さいませ。

●新年明けましておめでとうございます。昨年末には素敵なクリスマスプレゼントを頂き有り難うございました。心に響く「あなたのために」の曲、優しいお花の絵が描かれたカレンダー、時計付きの便利な手鏡、暖かい靴下などどれもこれも皆様が私たちのために色々考えて下さったのだろうと思うと胸が熱くなりました。何もお礼が出来ませんが写真集を1冊と観光パンフを同封します。略 機会があればここ気仙沼にも是非お越し下さい。そして見たこと感じたことを伝えて下さればと思います。略

仲良し3人姉妹からです。可愛いカードでお礼状を書いておくって下さいました。

●平安女学院のみな様へ。お元気ですか。わたしたちも元気です。いつもわたしたちのことを心配してくださってありがとうございます。これからもがんばります。(春香ちゃん) ありがとうございます。(ゆうかちゃん)

いちねんせいになったらがんばります。(りよちゃん)

●この度は、クリスマスプレゼントありがとうございました。いつも被災地の事を考えていただきとても感謝しております。今年は、京都でも台風での水害被害、皆様大丈夫でしたか？心配しておりましたが連絡もせず申し訳ありませんでした。

現在の気仙沼の状況は、陸にあがった共徳丸が撤去され、鹿折地区は、嵩上げ工事が進んできています。現在、使用中の道路も嵩上げになるので迂回道路を作っているところです。私の自宅の方では、元南気仙沼小学校も公営住宅建設に向けて囲いがめぐらされ、来年から本格的に始まることになりました。少しずつではありますが、復興に向け進んでおります。(有)五十番タクシーが入居している鹿折復幸マルシェの仮設店舗も、嵩上げ工事の為、平成26年3月に移動する事が決まっております。ただ、新仮設の工事が遅れていて現在のところ、4月まで延びました。まだまだ落ち着きませんが、地道に頑張っております。寒さもこれからが本番となりますので、皆様、気をつけてお過ごし下さい。そして、良いお年をお迎え下さい。皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしております。

皆様の応援、本当にありがとうございます。

●暮れにはまたいろいろお送りくださいます有難うございました。ずっとお心に掛けていただいていることに感謝の気持ちでいっぱいです。これからが寒さの厳しくなる時期ですので、どうぞ、御身体に気をつけてお過ごし下さい。有難うございました。